

evolution

FURY TWIN¹²⁵
フューリー

125mm 万能切断ツインカッター

取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。



01.07.15_V9

本機をご使用になる前に必ずお読みください

重要

このたびは、エボリューション社製 125mmツインカッターをお買い上げいただきありがとうございます。安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分にご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

『警告』、『注意』の意味について

ご使用上の注意事項は『警告』と『注意』に区別していますが、それぞれ次の意味を表します。なお、注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

△ 警告 誤った取扱をしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△ 注意 誤った取扱をしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

『警告』『注意』以外に製品の操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は『(注)』にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

安全上のご注意

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、ご指示に従って使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

1. 作業場はいつもきれいに保ってください。

- ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ・ 電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または濡れた場所で使用しないでください。
- ・ 作業場は十分に明るくしてください。
- ・ 可燃性の液体やガスのある場所で使用しないでください。

3. 感電にご注意ください。

- ・ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないでください。例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

4. 子供を近づけないでください。

- ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかるところに保管してください。

6. 無理に使用しないでください。

- ・ 安全に能率よく作業をするために、電動工具の能力にあった速さで作業してください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。

- ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- ・指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。

- ・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻きこまれる恐れがありますので着用しないでください。
- ・屋外での作業には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。

9. 保護メガネを使用してください。

- ・作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉塵の多い場所では、防塵マスクを併用してください。

10. コードを乱暴に扱わないでください。

- ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
- ・コードを熱、油、角のつがった所に近づけないでください。

11. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ・加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

12. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ・常に足元をしっかりとバランスを保つようにしてください。

13. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはエボリューション社に修理を依頼してください。
- ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスがつかないようにしてください。

14. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

- ・使用しない場合。
- ・刃物等の付属品を交換する場合。
- ・その他危険が予想される場合。

15. ピンやレンチ等は、必ず取り外してください。

- ・電源を入れる前に、ブレード交換時に用いるピンやレンチ等の工具が取り外されていることを確認してください。

16. 不意な始動を避けてください。

- ・電源をつないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- ・プラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

17. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ・屋外で使用する場合は、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- ・延長コードご使用時のコードは心線断面が2.0mm²が適切です。※細いコードをお使いになるとブレードの回転が不安定になる可能性があります。

18. 十分注意して作業を行ってください。

- ・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況などを十分注意して慎重に作業してください。

19. 損傷した部分がないか点検してください。

- ・ 使用前に、ブレードカバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・ 可動部分の位置調節及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・ 損傷したブレードカバー、その他の部品交換や修理は、説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはエボリューション社の代理店で修理を行ってください。

20. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・ この取扱説明書及びエボリューション社指定の付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

21. 電動工具の修理は、専門店にお申し付けください。

- ・ 製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買上げの販売店またはエボリューション社の代理店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように各都道府県等の条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じて、しゃ音壁を設けるなどしてください。

※ご使用上の注意

先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、ツインカッターをご使用の際には、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

警告 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧でご使用ください。 ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。 2. ブレードカバーは絶対に固定したり取り外したりしないでください。また、円滑に動くことを確認してください。 ・ブレードが露出したままですとけがの原因となります。 3. 材料の切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安全性のよい台を設けてください。 ・このような台がないとけがの原因になります。 4. 切断する材料は、バイスで確実に固定して作業してください。 ・確実に固定していないと、けがの原因になります。 5. 使用中は、ブレードや回転部、切粉の排出部に手や顔を近づけないでください。 ・けがの原因になります。 6. 使用中は、本機を確実に保持してください。 ・確実に保持していないと、本機が振れ、けがの原因になります。 7. 切断中で、ブレードを回転させたまま本体を戻そうとすると、強い反発力が生じ、けがの原因になります。その場合、スイッチを切り回転が完全に止まってから本体を持ち上げるようにしてください。 8. 使用中、本機の異常に気づいたときは直ちにスイッチを切り、プラグを電源から抜いてお買上げの販売店、またはエボリューション社の代理店にご連絡ください。 9. 誤って落としたり、ぶつけたときは、ブレードや本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。 ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になりますので、ご使用をおやめください。
注意 	<ol style="list-style-type: none"> 1. ブレードや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。 ・確実にないと、はずれたりし、けがの原因になります。 2. 切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。 ・強い反発により思わぬけがの原因になります。 3. 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れのある手袋を着用しないでください。 ・回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。 4. 作業前に、周囲の安全を確認してから空転させ、機体の振動やブレードの面振れなどの異常がないことを確認してください。 ・異常があると思わぬ動きをして、けがの原因になります。 5. 両手を使って、補助ハンドルとモーターハウジングを持って操作してください。切断しようとする材料の前方に手を置いたり、コードを材料の上に乗せたまま作業しないでください。 ・手を切ったり、コードを切断し感電の恐れがあります。 6. 本機をバイスなどで保持してブレードを上向きにした使い方はしないでください。 ・ブレードカバーの覆いが不完全となり、けがの原因になります。 7. 加工材の厚みに応じて、切込み深さを調整してください。最適な切断をするには、ブレードの歯先が材料下面から3mm以上はみ出さないようにしてください。 8. 壁裏などの通電中の配線を誤って切断した場合などに備え、絶縁されている本体のハンドル部分をつかんで作業を行なってください。 9. 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。また、コードを引張ったり、引っかけたりしないようにしてください。

※本機に取り付けのチップソーを文中”ブレード”と表記する。

キックバックの原因と防止について

以下の点にもご注意ください。

FURY TWIN はキックバックを軽減する2枚刃システムですが、万が一のキックバックに備えて、下記注意事項も必ずお読みください。

キックバックは、切断中に回転するブレードの反発によって、ツインカッターが突然コントロールできない状態となり、反動で押し返される状態になることを言います。以下のような状態で発生します。

1. ブレードが、切断している材料の切り溝に挟まって動かなくなり、モーターの反動によって本体が跳ね上がります。
2. 切断中に、ブレードがねじれたり斜めにふれると、バックエッジ側の歯が材料の表面上部に食い込んで、ブレードが不意に切り溝から抜け出て跳ね上がります。

キックバックは、ツインカッターを誤った手順や条件で使用した場合に発生します。以下の注意事項を守ることで防止することができます。

1. キックバックに耐えられるように、本機を両手でしっかりと保持してください。

作業中は、身体の軸をブレードに合わせずに、横に位置するようにしてください。キックバックは、ブレードが後方に跳ね返ってくる大変危険な現象ですが、作業者が注意事項を守ることで、キックバックを制御することができます。

2. ブレードが材料に食い込んで動かなくなったり、切断が断続するようなどきには、スイッチレバーを解除し、ブレードの回転が完全に止まるまで、本体を動かさずに保持してください。ブレードがまだ回転している間や、キックバックが発生する恐れがある間は、絶対に、本体を材料から無理に引き抜こうとせず、安全に正しく対処してください。

3. 材料にブレードが挟まった状態から再度切断を行う場合、切込み時にご注意ください。刃先が材料に接触していないことを確かめの上、スイッチを入れてください。刃先が噛んでしまうと、キックバックが起こりやすく危険です。

4. 幅広材を切断する場合には、材料が安定するように支えることで、ブレードが挟まったり、キックバックが発生する危険性を抑えることができます。

5. ブレードにヒビ・割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。切れ味の悪いブレードは使用しないでください。切れ味の悪いブレードや確実に取り付けられていないブレードは、切り溝が狭くなったり、過度な摩擦やキックバックが起こる原因になります。

6. 壁や見えにくい場所にプランジカット（ブレードを押し下げながら板の途中から切断する方法）を行うときは、特に注意しながら行ってください。突き出たブレードが、キックバックを誘発することがあります。

ブレードカバーに関するご注意

1. **使用前毎に、ブレードカバーが正しく閉まることを点検してください。**ブレードカバーが円滑に動かない、又は瞬時に閉まらない場合には、決してそのままお使いにならないでください。ブレードカバーが開いた状態に固定しないでください。ツインカッターを誤って落とすと、ブレードカバーが曲がる場合があります。ブレードカバーのハンドルを引き上げて、自由に動き、切断部のすべての角度や深さで、ブレードやその他の部品に触れないことを確認してください。
2. **ブレードカバーのバネの動作を点検してください。**ブレードやバネが適切に動作しない場合は、使用前に修理する必要があります。ブレードカバーは、損傷した部品や粘着性の付着物、切粉の堆積などが原因で、動作が悪くなる場合があります。
3. **ブレードカバーは、ブランチカットや複合切断など特定の切断を行うときには、手動で引き上げてください。**ハンドルでブレードカバーを引き上げ、ブレードが加工材に入ったらずぐに、安全ガードを解除してください。その他すべての切断方法では、ブレードカバーが自動的に動作するようにしてください。
4. **ツインカッターを台や床に置く前には、ブレードカバーがブレードを覆っていることを常に確認してください。**惰性で回転するむき出しの刃がツインカッターを動かし、不用意な切断が起こる危険性があります。停止操作後は、ブレードが完全に停止するまで十分注意してください。

ブレードに関するご注意

エボリューション社専用ブレードをご使用ください。指定以外ものは、事故やけがを招くことがあるので、絶対に使用しないでください。ブレードは確実に取り付けてください。交換する新しいブレードに粉塵等が付いていないことを確認し、切れが悪い又はヒビや割れなどの異常があるものは使用しないでください。ブレードの状態や磨耗を定期的に点検してください。損傷又は刃先が磨耗している場合には、交換してください。切断砥石を使用しないでください。ブレードカバーに緩みや損傷がある場合には、交換してください。

切断中にブレードが熱くなっていることがありますので、注意してください。切断している以外の材料は、作業の妨げにならない所に整理して置いてください。

本取扱説明書は必要な時、すぐ参照できるように大切に保管してください。万一紛失された場合には、エボリューション社の代理店までご連絡ください。

TEL: 0120-05-1415
www.evolutionfury.com

表示・図記号	説明
V	電圧 (ボルト)
A	電流 (アンペア)
Hz	周波数 (ヘルツ)
Min ⁻¹	回転速度
	二重絶縁
	保護メガネを着用すること
	防音用保護具を着用すること
	防塵マスクを着用すること
	電気用品安全法適合

操作方法

ご使用前の点検

1. 供給電源電圧の確認

使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。

2. 電源供給

電源プラグをコンセントに差し込む時は本体の電源スイッチがOFFになっている事を確認してから差し込んでください。電源スイッチがON になったまま電源プラグを差し込むと、本機が急に始動し、事故の原因になります。

3. 延長コード

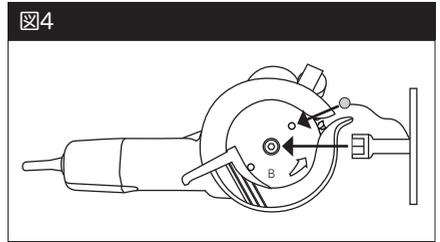
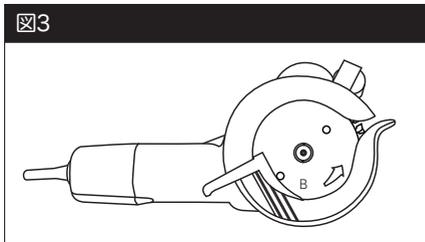
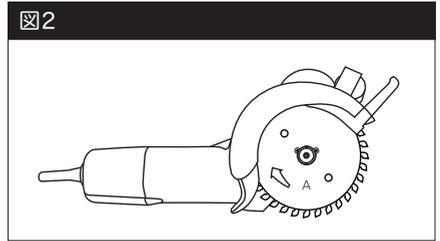
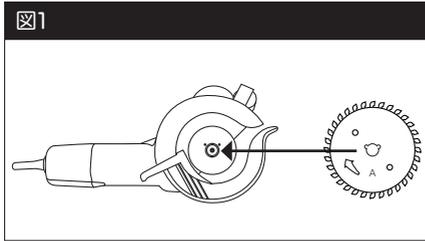
電源が離れていて、延長コードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用いただくために、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。また、コードを人が踏んだりつまずいたりしないように配線してください。

4. ブレード点検

指定のブレードが装着されていることを確認してください。ブレードに、ひび割れ、欠け、曲がりなどがある場合は使用しないでください。ブレードAB間に切削粉がついている場合は取り除いてからご使用ください。故障の原因となります。

専用ブレードの交換手順

(注) ブレード交換作業時は安全上、手袋をすることをお勧めします。



1. 取り付け

1. 本体電源プラグがコンセントに入っていないことをお確かめください。
2. ブレード交換ができるように、ブレードの面を上に向けて本体を平らな場所に置いてください。
3. ブレードカバーを開けてください。(図2参照)
4. ブレード上にAと表示されている面を上にして、フランジ(受け側)にセットします。(図1参照)
5. ブレードAの中央の溝を本体フランジ上のピンに合わせはめ込みます。
6. ブレード上に Bと表示されている面を上にして2枚目の刃をセットします。ナットをシャフト上に置き、まず手で仮留めをします。
7. 重ねた2枚の刃をゆっくり手で回してブレード上に空いているピンホールを揃えます。
8. 付属のレンチに備え付けられたピンを2枚の刃のピンホールにセットしてロックさせます。
9. レンチを使って時計回りに締め付けます(図4参照)。しっかり締まったことを確認してピンを外します。
10. 最後にゆっくり手で回しながら2枚のブレードが互いに逆方向に回転することを確認してください。

2. 取り外し

1. 本体電源プラグがコンセントに入っていないことをお確かめください。
2. 切断直後は刃が熱くなっています、しばらく放置して冷えてから作業を行ってください。
3. 2枚のブレード上にあるピンホールが揃うまで、双方の刃をゆっくり回します。
4. レンチに備え付けのピンを揃った2枚の刃のピンホールに合わせます。
5. レンチを使ってナットを反時計回りにゆるめます。(図4参照)
6. ブレードカバーを開けてください。(図2参照)
7. ブレードBを取り外します。
8. ブレードAを取り外します。

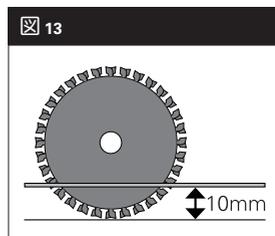
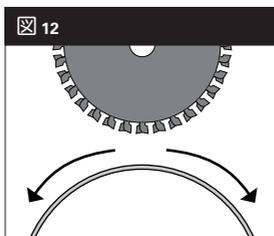
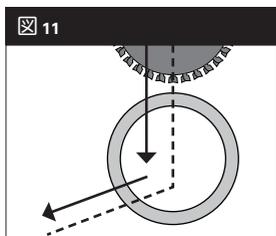
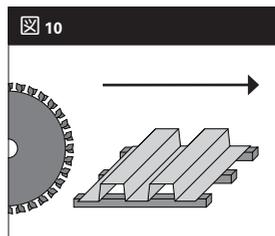
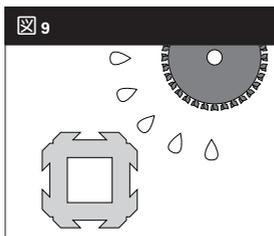
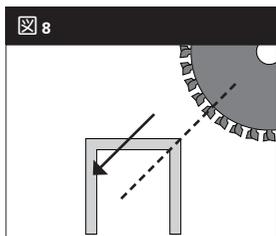
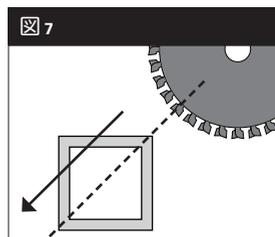
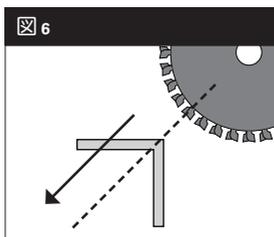
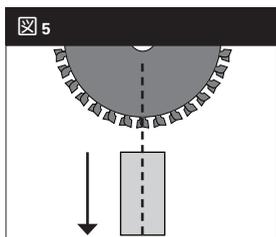
切断方法

1. 切断したい材料にペンなどを使って正確に線を引きます。
2. ブレードを目的の素材上に添え、ます。きっちり刃先が合うまでは本体スイッチを入れないでください。
3. 最初に刃先が材料に触れていないことを確認し、スイッチを入れてください。しっかりブレードが回転していることを確認してください。
4. ゆっくり刃先を材料に入れて行きます。スムーズに直線切断できるので、余分な力は必要ありません。

警告

- ・ ご使用前に必ずブレードの状態を点検してください。
- ・ 刃先に曲がり、ひび割れ、破損等の異常がないことを確認してください。
- ・ ブレードに水をご使用にならないでください。
- ・ 切断は、刃物の回転が十分にあがってから行ってください。
- ・ 切断時に異音を感じる時は、機械をすぐに止めてください。
- ・ 付属ブレードでは決してジグザグ切断や曲線切りをしないでください。
- ・ 決して斜め切りや側面使用をしないでください。
- ・ 直線切りで、必要以上に負荷をかけるとモーターが焼ける恐れがあります。結果として本体および刃の寿命を縮めます。
- ・ 切断中に本体のコードが回転するブレード近くにならないことをご確認ください。
- ・ 作業が終了した後は、スイッチを切ってプラグを抜いてください。

切断方法



ブレードの寿命や切断面の状態は、切断時の振動に大きく影響されます。
作業前に必ず切断材料がクランプなどでしっかり固定されていることをお確かめ下さい。
説明図の点線はブレードの中心位置を表し、実践矢印は本体の押し込み方向を表します。

角材切断

ブレードの刃先が材料に対して直角 (90°) になるように加工します。(図5参照)

アングル材切断

ブレードの刃先が材料に対して対角線上 (45°) になるように加工します。(図6参照)

角パイプ材切断

ブレードの刃先が材料に対して対角線上 (45°) になるように加工します。(図7参照)

C型チャンネル鋼切断

ブレードの刃先が材料に対して対角線上 (45°) になるように加工します。(図8参照)

アルミ/銅材切断

本商品にはスティックワックス (潤滑材) が付属されています。これはアルミ/銅材切断時に使用いたします。(図9参照) *『スティックワックスのご利用』をご参照ください。

ガルバ角波・角スパン

角スパンのような波板状の切断をするときは、敷板をして安定させてください。切断時の振動をなくし、刃の損傷を防ぎます。(図10参照)

パイプ材切断

材料に対してまっすぐ刃を下ろして、切り離し時に直角方向にスライドさせるように切り落としてください。(図11参照)

スパイラルダクト切断

チップソーの刃先10mmほどを材料に入れ、切込みを入れます。(深く刃先を入れると引っ掛かりの原因になります。) 切込みが入ったら、前後小刻みに動かして刃を送りながら切断します。(図12参照)

薄鉄板切断

材料からブレードの刃先を10mmほど出した位置で刃を送ってください。(図13参照)

樹脂材切断

樹脂材を切断する場合、切断後本体からブレードを取り外し、ブレードの隙間などに残った樹脂を除去してから本体を保管してください。

樹脂が残ったまま保管をすると、次回起動時モーターが破損する可能性があります。

スティックワックス (潤滑剤) のご使用

1. 本商品は、通常のご使用は乾式切断となります。ただし必要に応じて、溶着性のある金属材料の切断には、潤滑剤として付属のスティックワックスをご利用になれます。
2. アルミ、銅、ステンレス、鋳鉄などの切断にお勧めです。
3. 付属のスティックワックスを、安全カバー上に位置する挿入口に差し込みます。挿入口手前にあるスティックワックス調整アジャスタを回して、スティックワックス がしっかり噛み送り込めるようにします。
4. 本体スイッチを入れ、スティックワックス調整アジャスタを使って回転するブレードの刃先に接触させ、ワックスをなじませます。
5. スティックワックス (潤滑剤) の使用頻度はユーザー様のご判断によります。切断時、必要に応じてスティックワックス調整アジャスタを回してスティックワックスをご使用ください。

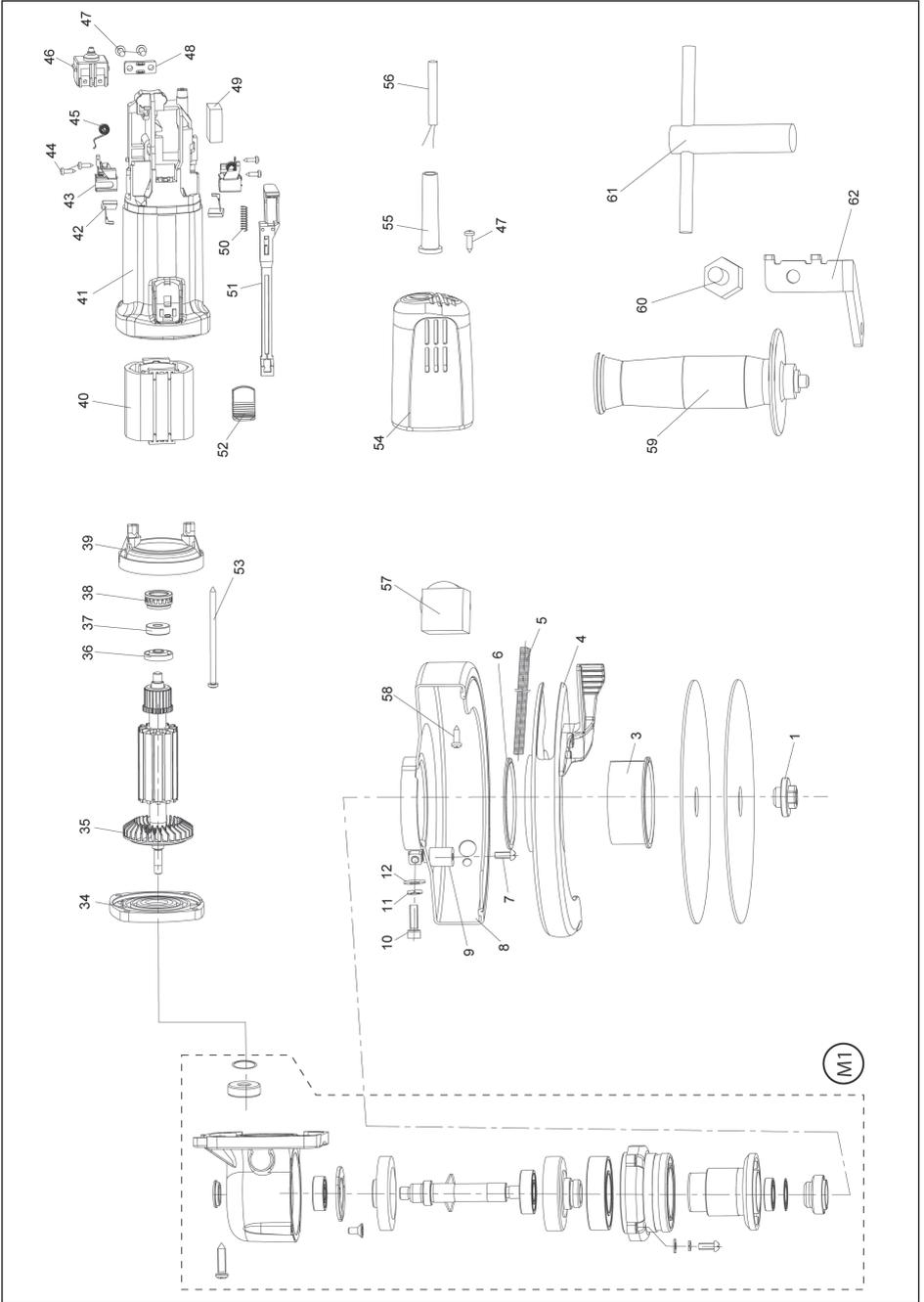
ご注意：ブレードの損傷などを防ぐために、溶着性のある金属材料にはスティック ワックスを使用し切断することをお勧めします。

点検・お手入れする

1. 使用前にブレードの点検を行ってください。摩耗した刃での切断はモーター故障の原因になります。著しく磨耗している場合は、新品と交換してください。
2. 本機の取り付けネジの点検をしてください。定期的な点検を行い、取り付けネジがしっかり締まっていることをご確認ください。もし緩んでいる箇所がありましたら、けがや思わぬ事故を未然に防ぐために、しっかり締め直してください。
3. 定期的に本体やブレード周りをきれいにしてください。
4. シンナー等でのお手入れは避けてください。プラスチック部分に損傷を与える恐れがあります。
5. 万一本機に異常が生じた場合は、すぐにスイッチを切り電源プラグを抜いてください。
6. 過度に火花が発生する場合は、モーター内のほこり、またはカーボンブラシの摩耗が原因である可能性があります。カーボンブラシの長さが摩耗限度（6mmぐらい）になりましたら、新品と交換してください。
7. もしコードが損傷した場合は、最寄りの販売店またはエボリューション社にて交換をしてください。
8. 使用後はブレードAB間に付着した切削粉などの汚れをきれいに掃除してください。
9. 本機を常に安全に効率よくご使用いただくため、その他の修理・点検については、販売店またはエボリューション社の代理店にお申し付けください。

ご注意

本製品を廃棄される際は、適切にリサイクルを行なってください。





輸入・販売元 大同通商株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 2-11-9
イトーピア橋本ビル3F

お客様相談センター

フリーコール： 0120-05-1415